



月刊

Re:ホーム新聞

保存版

7月号
July 2026

「あついー…かーちゃん、もっとアイス」家は冷やしたいが、お腹は冷やすな子どもたちよ。

丹後の夏、どう“いなす”？

なんか、
まとわりつく。

窓を開けても空気が重い。

風は通っているはずなのに、汗がなかなか引かない。夕方になっても、床や壁には屋間の熱が残っている。丹後の夏に暮らす人なら、きつと覚えのある感覚ではないだろうか。

日本海に面した丹後では、夏も湿気の多い日が続く。

気温の高さに、湿気を含んだ空気が重なることで生まれる、肌にまとわりつくような蒸し暑さ。数字に表れる気温以上に身体がこたえるのは、この湿気である。エアコンのなかった時代、

丹後の先人は、この暑さを力づくで冷やそうとはしなかった。

「風を動かす」

「肌に触れるものを選ぶ」そして、「日差しを家の中へ

入れない。

自然の力をうまく“いなす”ながら、夏をやり過ごしてきた。

古くからの知恵
「日射遮蔽」

昔ながらの家では、田の字に並ぶ続き間の襖を開け放ち、家の中に風の通り道をつくった。夏になると、襖や障子を簾戸（すだ）などの夏建具へ替え、視線をやわらかく遮りながら風を家全体に通し、湿った空気を一か所のために工夫があった。

肌に触れるものにも知恵があった。日常着には麻や薄手の生地など、汗を吸い、肌に張りつきにくいものを選ぶ。丹後ちりめんを特徴づける「シボ」も、布の表面に細かな凹凸をつくり、肌に触れる面を少なくする。先人たちは住まいだけでなく、身にまとうものにも、湿気の多い土地で心地よく暮らす工夫を重ねてきた。そして、家そのものにも大切な知恵があった。



深く張り出した軒や庇で、強い日差しを窓の手前で止める。すだれやよしずを窓の外に掛け、室内へ入る前に日陰をつくる。朝夕には玄関先へ打ち水をし、地面の熱を少し下げてから風を家へ招き入れる。

これが、今という「日射遮蔽」である。

夏の日差しは、
窓の外側で止める

カーテンを閉めているのに暑い。エアコンをつけても窓の近くがじりじりする。

そんなとき、日差しの熱はすでに窓ガラスを通り、カーテンや床、家具を暖めている。室内へ入ってから受け止めるよりも、窓の外側で日差しを止めた方が効果的なのは、そのためである。

特に気をつけたいのが、朝日の入る東側と、西日の差し込む西側の窓だ。低い角度から差し込む日差しは、軒や庇だけでは遮りきれない

いことがある。外付けのシェードやすだれなど、窓の外で縦に遮る工夫が役に立つ。

冷房の温度を
下げる前に。

ただし、丹後の家にとって太陽は、年中遠ざけたい相手ではない。

曇り空の多い冬には、窓から入る日差しが室内を暖めてくれる。だからこそ、夏は遮り、冬は迎える。季節に合わせて「開け閉めできること」が大切なのである。

晴れた日の午後、家の中を少し見渡してほしい。床や壁にくつきりとできた明るい四角は、そのまま暑さの入口でもある。



冷房の温度をもう一度下げの前に、その日差しを窓の外で止めてみる。

丹後の夏を快適にする知恵は、何も新しいものばかりではない。風を通し、肌に触れるものを選び、日差しを家へ入れない。

先人たちがそうしてきたように、自然に逆らうのではなく、うまく“いなす”。そのひと手間が、まとわりつく丹後の夏を、ほんの少し軽くしてくれるはずだ。



日差しを外でカット!

使わない時は
ボックスに収納!

窓の外で日差しを遮る

スタイルシェード設置工事

限定 先着10名様

20% OFF

操作イメージが
ご覧いただけます

例) 幅170cm×縦120cmの窓サイズ1箇所あたり 43,000円→35,000円

8月31日受付〆切

まずは現地確認から! お問い合わせは

企画・発行



愛着を、住まいにも。

住まいのトミタ

〒629-2503 京都府京丹後市大宮町周知1954-1

TEL 0772-64-3531 FAX 0772-64-3485

☎0120-046-855

受付 9:00~17:00 休/水曜



住まいのトミタ

検索

社長コラム President's Column



代表 富田広樹

Q 住みながらリノベって、
できますか？

「このご質問もよくいただきます。結論を言いますと、できます。ただし、どんな工事でも大丈夫！とは言えません。例えば、2階建ての家

暮らし方によって最適な方法を。

で1階を工事する間は2階で生活する、水まわりを順番に工事する。そんなふうに生活する場所と工事する場所を分けられる場合は、住みながら進められることが多いです。

一方で、家全体の解体や耐震補強を伴う工事、水まわりが同時に使えなくなる工事は、仮住まいをお勧めすることがあります。工事中は音やほこりが出ますし、職人さんの出入りもあります。テレビでは一瞬で完成しますが、現場はそうはいきません・笑

大切なのは、「住める方法がない」だけで判断しないことです。住みながらでしたら仮住まい費用は抑えられますが、荷物の移動を何度もお願いしたり、工事の順番が増えて工期が延びたりすることもあります。逆に、一度退去していただくことで工事が進みやすくなり、負担が少なくなる場合もあります。

無理のない
方法をご一緒に

小さなお子様や高齢の方、ペットがおられるご家庭では、音やほこり、普段と違う動線が想像以上のストレスになることもあります。だから私たちは、工事範囲だけでなく、ご家族の暮らし方



で何って判断します。住みながらできるか。ではなく、住みながら進めることが、そのご家族にとって本当に良いか。



暮らしの現場から

Notes From Home



工事の途中にも、暮らしはある。

"住みながらリノベ"の現場は、いつもの生活のすぐそばで進んでいます。



リノベの現場は、何もない空き家ばかりではありません。テレビや家具、食卓テーブルがあるすぐそばで工事を進めることもあります。住みながらの工事で大切なのは、生活する場所と作業する場所を、できる限り分けること。家具や家電を丁寧に覆い、床を養生し、その日の作業が終われば清掃する。工事の内容容だけでなく、ご家族がどこで食事をし、どの動線を使い、何を必要とするのかまで考えながら進めます。少し不便な期間ではありますが、その家での暮らしは工事中も続いています。完成だけでなく、そこへ至る時間もできる限り安心して過ごしていただく。それも、リノベの大切な仕事です。

住みながら工事の三つのポイント

生活場所と
作業場所を分ける

動線に配慮し、できるだけ交わらないようにします。

家具・床・家電を
しっかり養生する

ホコリや傷から守るためにカバーをします。

工程と使えない
設備を事前に共有する

いつ、どこが使えなくなるのかを確認し、暮らしに合わせて調整します。

※工事の規模や内容によっては、仮住まいをおすすめする場合があります。

編集後記



「一步先は、別世界。」



総務・経理事務 富田

先日「チームラボ京都」へ行ってきました。一步踏み入るとそこは音が織りなす幻想的な世界! 暗闇の中に広がる色鮮やかな光のアート、音や香り。空間に溶け込んでいくような不思議な感覚に、わくわくと感動でまるで子どもの頃に戻ったかのように時間を忘れつつ夢中になってしまいました。朝一番に行ったこともありスムーズにまわれ、非日常の美しい空間を楽しむことが出来ました♪

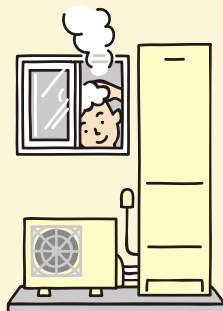


おトクに活用する!

補助金情報



「ウチの給湯器もそろそろ…」給湯器省エネ2026事業



壊れるまでそのままいいやとおもわれがちな給湯器ですが、設置からおよそ10年たっていると突然故障してしまうこともあります。汗をかく夏場は特に大変です。最近の省エネ型(エコキュートなど)に交換すると、毎月の光熱費が下がるだけでなく、国からの補助金があります! 「ウチのそろそろ替え時かな?」と気になった方は一度ご相談ください。



Re:ホーム サイトOPEN

<https://t-tomita.jp/rehome/>

トミタリフォームの特徴と参考価格等をご案内しています。



愛着を、住まいにも。

住まいのトミタ

0120-046-855

受付 9:00~17:00 休/水曜

〒629-2503 京都府京丹後市大宮町周枳1954-1 TEL 0772-64-3531 FAX 0772-64-3485

二級建築士事務所 (08B) 第00832号

建設業許可 京都府知事(般-3)第22729号 宅地建物取引業免許証 京都府知事(8)第9388号